

事業番号	04 07 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業		部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課
			実施期間	不明～	E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進 5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり					

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<b>【現 状】</b> 子育て中のひとり親世帯の相対的貧困率は50%を超えている。子どもの貧困の課題として、「家庭の養育環境が十分でない」「多様な教育資源が選択できない」「要支援家庭の孤立」等が挙げられる。そのため、ひとり親家庭等への各種支援や困難な家庭環境にある子どもの教育費負担の軽減等の対策が必要である。
	<b>【目指す姿】</b> 家計と子育てを一人で担うひとり親家庭の福祉向上や就業支援による自立の促進とともに、困難な家庭環境にある子どもの教育費負担を軽減することにより、子ども・若者がその家庭環境にかかわらず、自らの未来を切り拓ける長野県を目指す。
	<b>【実施内容】</b> 官民協働の子どもの居場所づくり推進事業、こどもの未来支援事業、ひとり親家庭福祉推進事業、ひとり親家庭就業・自立支援事業

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]							事業 コ ス ト	区分(単位:千円)	H30年度	R1年度
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況		前年度繰越		
								1	就業・自立センター登録者就業率	80.0%
2	県内大学進学奨学金給付 新規決定者数	27人	31人↗	—	—	—		合計(A)	179,124	225,558
3	児童養護施設入所児童等の大学等進学率	29.0%	32.4%↗	30.2%↘ (暫定値)	30%	達成		うち一般財源	44,234	34,441
4								決算額(B)	148,914	172,335
							職員数(人)	6.5	6.5	

成果指標設定理由	① ひとり親家庭への就業支援の状況を評価する指標として適しているため ②③ 奨学金給付実績を評価する指標として適しているため
----------	---

達成状況の分析	①障がいや疾患等を抱えた就職困難者の相談が増加したため、就業率が低下した。 ②新たに国の高等教育の修学支援新制度が創設されたことに伴い、対象者及び対象経費が同じ「県内大学進学奨学金」の新規決定を廃止したため。 ③給付型奨学金その他の児童養護施設入所児童への支援を通じ、進学率の目標を達成した。
---------	--

主な取組	<p>✓ <b>ひとり親家庭等就業支援員の活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談実人員<b>279</b>名（前年度比5名↗）、ひとり親の雇用促進のため事業所を訪問 <b>643</b>件（同276件↗）</li> </ul> <p>✓ <b>〔ルートイングループ寄付金活用〕飛び立て若者 奨学金給付事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長野県が措置し、児童養護施設等に入所していた大学生等に奨学金を給付 給付実績 <b>22</b>名</li> </ul> <p>✓ <b>こどもの未来支援基金活用事業</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童養護施設入所児童の科学体験等の機会創出を支援 支援児童数 <b>37</b>名</li> </ul>
------	--

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<p>(就業・自立支援) 困難を抱えるひとり親家庭への就業支援は、景気動向等も踏まえつつ、家庭状況に応じた適切な支援を続ける必要がある。</p> <p>(給付型奨学金) 学ぶ意欲のある者が、家庭環境等により進学をあきらめることがないように、支援を続ける必要がある。</p>	<p>(就業・自立支援) 就業・自立支援センターの周知に努めるとともに、積極的な事業所訪問等を通じて就業率の向上を図る。</p> <p>(給付型奨学金) 児童養護施設等に入所していた学生が修学を継続できるよう、引き続き奨学金を給付する。</p>

事業名	子どもの貧困の連鎖を断ち切るための対策事業	部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課
-----	-----------------------	----	-------	-----	---------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	官民協働の子どもの居場所づくり推進事業	1,854 千円	3,632 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	子どもの居場所づくりの推進	補助金	・市町村が実施する子どもの居場所の運営経費のうち、ひとり親家庭の子どもに係る経費の一部を補助した。 【補助件数 5市 補助額 3,632千円】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	こどもの未来支援事業	97,219 千円	92,261 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	県内大学進学・修学奨学金給付事業	補助金	・経済的な困難を抱えながら県内大学に修学する学生に対し、在学中の奨学金を給付した。 【給付者79名 給付総額 12,700千円】
2	〔ルートイングループ寄付金活用〕飛び立て若者奨学金給付事業	補助金	・長野県が措置し、児童養護施設等に入所していた大学生等に対し、奨学金を給付した。 【奨学金22人 入学一時金11人 給付総額 14,000千円】
3	児童養護施設入所児童等の未来支援事業	交付金	・児童養護施設が実施する入所児童の科学体験充実等に対する費用を助成した。 【助成施設数：2施設 補助総額 1,200千円】
4	積立金	直接	・「こどもの未来支援基金」「ルートイングループ・永山勝利」大学修学等支援基金」への積立を行った。 【積立額 10,000千円】

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
3	ひとり親家庭福祉推進事業	6,689 千円	4,174 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	ひとり親家庭福祉のしおり作成、知事表彰	直接	・ひとり親家庭への福祉サービスを記載したしおりの作成・配布により施策の周知を行った。
2	親と子のいきいき講座	委託	(一社)長野県ひとり親家庭等福祉連合会へ県内各地で生活指導や学習習慣定着のための講座等の実施を委託 【講座等の開催：32回】
3	養育費・面会交流支援モデル事業	委託	特定非営利活動法人子ども・家庭支援センターHUGへ県内各地で養育費の確保や面会交流に関する無料相談会の実施を委託 【開催数15回、相談件数35件】
4	母子父子寡婦福祉資金特別会計繰出金	直接	・一般会計から母子父子寡婦福祉資金特別会計へ以下の経費分を繰り出した。 電算システムリース料、債権回収業務委託料、電算システム専用PCリース料

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
4	ひとり親家庭就業・自立支援事業	43,152 千円	72,268 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	就業・自立支援センター 事業	委託	・就業支援員を配置し、無料職業紹介事業所として職の紹介、情報提供を行うほか、就業支援講習会を4地域で延べ64回実施した。 委託先：上田情報ビジネス専門学校、伊坪ビジネス(株)、スキルアップ、(特非) ネットプラザ長野
2	職業能力開発事業	直接	・ひとり親家庭の職業能力開発のため、以下のとおり訓練受講料や訓練期間中の生活支援のための給付金を給付した。 自立支援教育訓練給付金：1名 高等職業訓練促進給付金：16名 高等職業訓練修了支援給付金：2名
3	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	補助 金	・事業主体である(福)長野県社会福祉事業団により貸付を実施した(返還免除条件付)。 入学準備金：18件 就職準備金：18件